

ICHIMURA

Future Design Meeting vol.5

2025 10/18 土 10:00 18:00 会場 市村記念体育館

尖っているから格好いい。
イチムラも、デザインも。



東京大学総合研究
博物館客員教授
洪 恒夫 氏



オープン・エー代表取締役
馬場 正尊 氏



224porcelain 代表
辻 諭 氏



TOMMY BEEF 店主
吉原 龍樹 氏

 佐賀県

ICHIMURA

Future Design Meeting vol.5

2025 **10/18** 土 10:00 ▶ 18:00 (会場) 佐賀市内2丁目1-35 **市村記念体育館**
(一般公開) (入場無料) (駐車場なし)

市村記念体育館は、リコー三愛グループ創設者の市村清氏により昭和38年(1963年)に佐賀県へ寄贈された施設です。設計は近代建築の巨匠・坂倉準三氏であり、正面からは王冠、側面からは馬の鞍をイメージさせる独創的なデザインが特徴です。

佐賀県は市村記念体育館をリニューアルし、多彩な文化芸術の体験や創作活動の拠点にする構想を持っています。ICHIMURA Future Design Meetingでは、市村記念体育館に込められた市村氏・坂倉氏の想いやリニューアル後の姿について改めて考えていきます。

公開会議 第1部

13:00 ▶ 13:30

いま、改めて考える。 市村記念体育館の建築的価値



コーディネーター
馬場 正尊 氏

オープン・エー代表取締役。佐賀県出身の建築家。博報堂、早稲田大学博士課程、雑誌「A」編集長を経て、2003年、オープン・エーを設立。建築設計、都市計画、公共空間のリノベーションなどを手掛ける。2015年、公共空間の情報プラットフォーム「公共R不動産」を立ち上げ、2024年、NHK「プロフェッショナル仕事の流儀」出演。東北芸術工科大学教授。



田口 哲久 氏

市村記念体育館の設計者・坂倉準三が創設した坂倉準三建築研究所の後身、(株)坂倉建築研究所取締役大阪事務所長。国内・国外を問わず、大規模施設の設計・監理を手掛ける。

どこでもバンジーVR

満足度98.4%! ついに、佐賀初上陸!!
高さ243mからの超絶VRバンジー体験!
見た目以上の大迫力です!

体験時間 10:00~13:00
15:00~18:00

※対象年齢7歳以上 ※当日、先着順(体験無料)



当日先着順

どこでも
バンジーVR



公開会議 第2部

13:40 ▶ 15:00

現在の社会情勢にマッチした 「フューチャーデザインラボ」とは



コーディネーター
洪 恒夫 氏

東京大学総合研究博物館客員教授、丹青社エグゼクティブクリエイティブディレクター。愛・地球博パビリオン、ハウスステンボスアトラクションなど、幅広い分野の施設プランニング、デザイン、プロデュースを手掛ける。市村記念体育館活用検討委員長、佐賀県アートコミッションアドバイザー。



馬場 正尊 氏
同上。
SAGA DESIGN AWARD
2025 審査委員長。



辻 諭 氏

224porcelain代表。嬉野市で約170年続く窯元に生まれる。大学卒業後、家業の窯に入り、2012年に独立。3Dプリンターを駆使した焼物づくりや、不良品やCO2排出量の少ない陶土開発のほか、規格外品のネーミング(「えくぼとほくら」)や、「肥前吉田焼ガチャ」の考案など、独自の発想で新たなチャレンジを続ける。2024年、産地の次の100年を見据えた「肥前吉田焼産地再生チャレンジャー推進協議会」を立ち上げ、SAGA DESIGN AWARD 2025大賞。



吉原 龍樹 氏

TOMMY BEEF店主。白石町の牧場を営む家に生まれる。大学時代をはじめ県外の8都市以上で生活。2018年にUターン、小売業での経験を活かし、牧場直営の精肉店&カフェ「TOMMY BEEF」をオープン。経営理念「Farm to table」のもと、時代に求められる牧場であり続けるためのアプローチを続けている。SAGA DESIGN AWARD 2025 優秀賞。

お問い合わせ

佐賀県文化・観光局 文化課

[公開会議事前申込はコチラ](#)

0952-25-7236 culture_art@pref.saga.lg.jp



SDC SAGA Design Crossing

© 2025 Saga Prefecture.